



5月の行事から

いきいき百歳体操でセンター紹介

4月30日(金)毎月2回開催 参加者10人

毎月2回、南区地域の高齢者が集まって百歳体操をされています。部屋が空いていれば、聴覚障害関係団体以外にも利用してもらい交流の場となっています。年度初めは広島聴覚障害者協会の大西理事がセンター紹介と簡単な手話を教えています。どなたでも参加できます。コロナ対策期間が終わったら、健康のために一緒に体を動かしてみませんか。(鈴木)



手話通訳者特別研修会 5月9日(日)10:00~12:00 参加者14人

今年度第1回目の特別研修会を東広島市高屋西地域福祉センターで開催しました。広島県内でコロナ感染者数が急増し、開催するかどうかギリギリまで協議しました。結果的に、定員を設けていたこともあり、しっかりと予防措置をとり開催することに決まりました。

内容は翻訳技術のステップアップ Iとして読み取り通訳の学びでした。講師の豊かな手話表現を見ながら、学習がすすみました。①読み取り技術と読み取り通訳技術とは異なること②相手の言いたいことをしっかり掴み、わかりやすく相手に伝えること③普段から日本語の引き出しをたくさん作ることの大切さを学びました。(神田)



コロナ対策の除菌をしました

5月1日(土)10:00~15:00 職員

①交流スペースと研修室の椅子にシミがあったので、温水洗浄機で取りました。(写真左)。部屋でコーヒーなどを飲むときは、こぼさないように気を付けてください。マーカーなどで書いたものは消えませんので注意してください。②事務室などの飛沫防止パテーションを除菌しました。(写真右) 新型コロナウイルスは感染力が強く、どこで感染するかわかりません。日ごろからしっかりと感染予防に努めたいと思います。(鈴木)



私は耳が聞こえません

電話リレーサービス

遠隔手話通訳を

利用します



聴覚障害者センター
遠隔手話通訳
Skype QR コード

コロナの PCR 検査・入院・ワクチン接種などは、遠隔手話通訳が利用できます。スマホなどでこの QR コードを読み取り、申し込んでください。

火~日 9時~17時

※月曜・祝日は前日までに予約